

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の観光に関する調査・研究、地域振興機関『じゃらんリサーチセンター』（センター長：沢登 次彦）は、このたび、全国3,000人の国内宿泊旅行者を対象に「じゃらん 日帰り旅行に関する調査」を実施しました。本資料では、

＜調査から見えた日帰り旅行の特徴＞目的が明確×アクティブ

＜持続可能な観光のために必要と考えられる一要素＞地域の独自性を生かす
といった二つの軸を兼ねた日帰り旅で楽しめるスポットをご紹介します。

『じゃらん』編集部おすすめ！日帰り旅行スポット

見たことがない大迫力の顔はめパネル

石和源泉足湯ひろばの「武田二十四将顔ハメパネル」

【山梨県】

高さ約2.7m、長さが約11mあり戦国武将の武田信玄に仕えた二十四将のほか、信玄と三条夫人などを合わせ一度に28人が撮影できる大型パネル。顔を出す穴には武将の顔を描いた布が掛けてあり、少人数でも全て顔がある状態で撮影できる。



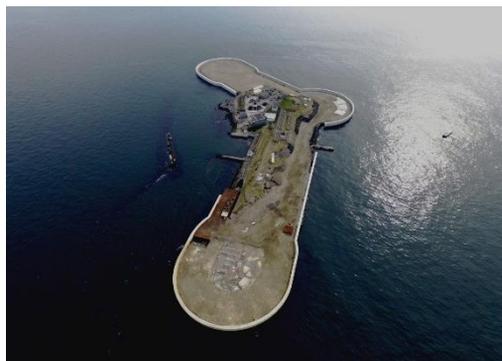
明治ヘショートトリップした気分になれる人工島

「第二海堡」上陸ツアー 【千葉県】

東京湾に浮かぶ、明治時代の人工島「第二海堡」に上陸するツアー。軍事目的で利用されていた当時の砲台跡やレンガ積みの壕などの遺構が残り、ここでしか見られない独特の景観が広がっている。

※個人で行くことはできず、旅行代理店などのツアーへの参加が必要

※ツアーの出発地は神奈川県横須賀市



旬の野菜を自分で収穫し、その場で味わう

農園リゾート THE FARM 【千葉県】

歩いているだけで楽しい、規模の大きな農園で、1年を通じて60品目の野菜収穫体験ができるのが魅力。収穫の後は天然温泉やカフェでくつろぐこともできる。



※紹介している内容は2022年3月8日時点の情報です。

※おでかけの際には、自治体のホームページなどで最新の情報をご確認ください。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に十分ご配慮いただくようお願いいたします。

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

自分だけのお気に入りづくり

TOKONAME STORE【愛知県】

常滑焼の老舗窯元で、小さなお子様から大人まで楽しめる陶芸体験。「たたら成形」という方法で、ショップで販売する商品と同じ型にはめて仕上げる。やわらかなフォルムで、日常使いできる皿やカップなどをつくることができる。



麴を使った自分だけの調味料づくり

梅小路醗酵所【京都府】

醗酵の世界を『かもす』『まなぶ』『のむ』『かう』の4つの角度から楽しめる。全国各地の日本酒やリキュール、醗酵食品などがそろっている。店内にはガラス張りの麴室があり、塩麴などの麴を使った調味料づくり体験を開催。



鍾乳洞でサウナ体験！？

稲積水中鍾乳洞のテントサウナ【大分県】

全国でも珍しい水中鍾乳洞。鍾乳洞出入口の近くに設置されたテントサウナで温まった後に、鍾乳洞内の水中、まさに天然の水風呂に入ることができる。



近隣の魅力発見につながる日帰り旅行

“自分軸”での好奇心が強い20・30代が、お気に入りを探す動きは今後も注目



遠出の旅行がしづらい状況になって以降、気軽に近場を楽しむことができる日帰り旅行は注目が高まっています。特に、今まであえて行っていなかった地元の観光地や、広くは知られていない観光地へ足を伸ばしたことで、新たな魅力の気づきにもつながっています。こうした動きは、今後コロナ禍が落ち着きを見せる中でも一定程度継続していくのではないかと思います。

また今回の調査では、20・30代が他の年代と比較し、直近1年の日帰り旅行の頻度が高く、旅先での消費金額も高いことが分かりました。またその年代は、「自分なりのテーマにあった体験がしたい」「自分の好きなことを楽しみたい」「少しでも知らない場所を味わいたい」といった意欲が高く、“世の中軸”ではない“自分軸”での好奇心が強いことがうかがえます。

『ジャらん』統括編集長 大橋 菜央

そんな20・30代の好奇心に沿うであろう、広く知られていないけれど面白い体験ができるスポットは、日本全国に多くあります。ぜひ自分のお気に入りを探してみてください。